

普及現地情報

発信年月日：令和元年（2019年）10月3日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C19027
部門分類：150（野菜）
発信者名：野村、宇野、井上、落合

適期定植に向けてイチゴ栽培研修会を開催

甲賀管内では、現在12経営体が少量土壌培地耕によるイチゴ栽培に取り組まれています。本ぼ定植を迎えるにあたり、イチゴの収量向上を目的とした集合研修会を9月19日に開催しました。

イチゴ栽培において9月は、本ぼへの定植を行う重要な時期です。そのため、定植時や定植後の管理のポイント、農薬使用回数の考え方、薬剤耐性菌にも効果がある生物農薬を用いた防除体系について説明しました。生産者からは、昨年の反省点に基づく改善方法や生物農薬の使用方法や時期について盛んに質問が出ました。

その後、当課普及指導員も含めた参加者で意見交換しました。各々の栽培面での工夫や冬季の栽培方法、観光農園のメリット・デメリット等について、ベテラン生産者と若手生産者の分け隔てなく、意見が交わされました。

当課では、今後も現地巡回指導により、今回の研修会に出席できなかった生産者も含めフォローアップし、収量向上に向け支援していきます。



当課による定植時のポイントの説明



様々な情報が得られた意見交換会